

見附市図書館だより

万華鏡

第2号

2006・3・17



坂口安吾と桜

新潟出身の作家坂口安吾は1906(明治39)年生まれ。今年は安吾生誕100年にあたります。図書館ではこれにちなみ、去る2月12日に「坂口安吾 人と作品」と題した文学講座を開きました。講師は敬和学園大学教授の若月忠信先生。安吾文学を生んだ新潟の風土についてお話いただきました。また、館内には安吾の作品コーナーを設けました。戦後60年を過ぎましたが、『墮落論』や『白痴』など、安吾には、いまだに読み継がれている作品が数多くあります。中でも『桜の森の満開の下』は安吾の代表作。もうすぐ桜の季節ですが、安吾は桜の花の下に何をみていたのでしょうか。26日には、この作品を脚色したドラマリーディングが予定されています(ご案内は本誌インフォメーションにて)。どうぞご参加ください。

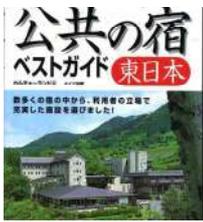


芽生えのとき 手をのばせば ほら そこに・・・



ビジネス・プロフェッショナル 大久保 幸夫 ビジネス社 159 才

いいものなら売れるという時代ではなくなった。経営にも、営業にも「プロ」が必要な時代であると長年リクルートで雇用労働を考えてきた著者は言います。「キャリアデザイン」という言葉も使われ始めましたが、サラリーマンといえども、プロとして生きなければならない時代に入ったことを考えさせてくれる一冊です。



厳選！公共の宿ベストガイド 加藤 隆 著 メイツ出版 291.0 ゲ

東日本 4 エリア（北海道、東北、関東、甲信越、静岡）の公共の宿の中から、おすすめ項目に分けて宿を多数紹介してあります。子連れ、ペット、バリアフリー対応もチェックでき、施設設備も詳しく載っています。HP（ホームページ）も記載されていて、とても便利。これから春の行楽に向けてオススメの一冊です。



得するリフォーム 学習研究社 527 ト

キッチン・バス・トイレは、家の中で一番痛みが激しい場所、リフォームの需要も高い場所です。水周りのリフォームは、値段も高めで悩みの種。そんな方に、限られた予算で最大の効果を生み出すリフォーム成功事例集を紹介しています。リフォームだけではなく収納や模様替えの参考にもなる一冊です。



弥勒の月 あさのあつこ 著 光文社 913.6 ア

小間物問屋「遠野屋」の女将が溺死体で見つかり、若き同心・信次郎は、遠野屋主人・清之介の妻の亡骸を前にした立ち振る舞いに違和感を覚え事件を調べ始めるが……。少年野球小説「バッテリー」の著者が児童文学とともに描き続けたいと語る。江戸に生きる市井の人々の初めての時代小説。



7カ国語でワールドサッカー 技術評論社 783 サ

6月にドイツで開催されるワールドカップ。本場サッカーの雰囲気が存分に楽しめるよう、1つの用語、フレーズを日・英・独・伊・西・仏・葡の7ヶ国語で解説してあります。応援フレーズを使ってあなたの好きなチーム、選手を母国語で応援してみませんか？ワールドカップが、そして世界が、身近に感じられる一冊です。

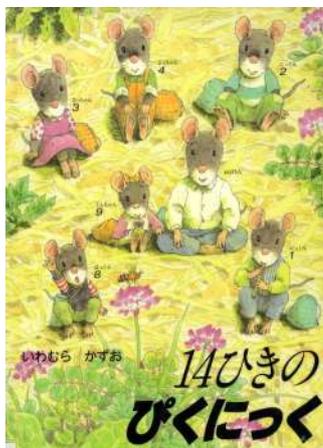


『ツクシのかんさつ』鈴木公治（あかね書房）

春をみつけましたか。

地面に顔を近づけて、じっくり
春をさがしてみましよう。

もう、ツクシを見つけましたか。ツクシの頭はどんな形？触った感じは？色は？スギナは？つぎつぎにと湧き出る疑問に、家族みんなで答えながら、『ツクシのかんさつ』を読んで、ツクシの不思議に迫りましよう。胞子からスギナを育てることもできます。

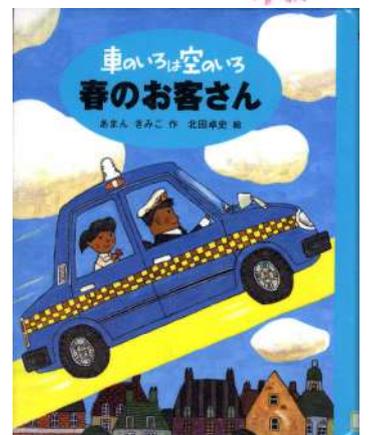


『14ひきのピクニック』岩村かずお著（童心社）

寝る前に読んであげたら、きっと光あふれる野原でおにぎりをもったピクニック中の14匹に会えるか
かれません。

『車のいろは空のいろ 春のお客さん』あまんきみこ著（ポプラ社）

林のそばの細い道で、松井さんの運転する空色のタクシーを見つけたら、そっと中をのぞいて見て下さい。お客さんは・・・。



郷土の文人画家 庄川松陰

郷土史家 丸橋康文 さん

雲上に浮かぶ険しい山々。深い山の奥から流れ出した溪流はやがて大きな流れとなって江へそそぐ。みぎわには粗末な藁屋があり、江のほとりの小道を今しも、一人の高士が朋友を訪ねるところである。

こういう心象風景をモチーフとした絵画は欧米には全く見ることができない東洋独特の美であって、その淵源は中国の文人思想に求めることができる。江戸時代も中期を下るころになると、日本でも知識階層のなかから、詩・書・画の中に文人の思想を見いだそうとするようになる。風雲告げる幕末動乱の時代、刈谷田河畔の庄川の地に生まれ、漢学者として生涯を終えた庄川 松陰（安政2～昭和6）も学問・子弟育成の余暇、文墨の世界に遊ぶことを無上の喜びとした。独特の筆致、画風で描かれた四君子や画山水を中心とした作品は、今も郷土の人々から愛され続けている。

（丸橋さんは、2月18日に開催した「郷土史の本棚から 村山半牧と庄川 松陰 文人の世界」の講師。当日の概要をご紹介しますため、一文を寄せていただきました。）



『秋景山水図』詩画軸
松陰 筆

千賀ゆう子ドラマリーディング

『桜の森の満開の下』

戦後文学の旗手坂口安吾が見据えた人間を岸田 理生 脚本によるドラマリーディングでお楽しみいただきます。この機会に安吾の文学に触れてみませんか。



語り 千賀ゆう子 (俳優)
 楽師 水野 俊介 (五弦ベース)
 と き 3月26日(日)
 午後 2:00 ~ 3:30 (開場1:30)
 ところ 視聴覚会議室 (2F)
 定員 80名
 (申し込みは図書館へ 62-3759)



子どもアニメ会

と き 3月24日(金)午後2時~3時30分
 ところ 視聴覚会議室(2F)
 内容 「美女と野獣」「チョコレート戦争」ほか

手作りランド クルクルUFOごまをつくらう

と き 3月28日(火)午後1時30分~3時
 ところ ワークルーム室(2F)
 対象 小学生30名(先着順)
 内容 牛乳パックで作ったコマをストローで吹くとUFOのようにふわり浮き上がります。
 持ち物 牛乳パック1個、曲がるストロー2本、はさみ、筆記用具、カラマジック(油性)ものさし

おはなし会

と き 3月29日(水)午後2時~3時30分
 ところ 視聴覚会議室(2F)
 内容 「こすずめのぼうけん」「7羽のからす」ほか

利用案内 開館時間 火曜~金曜 10:00~21:00 土・日曜日 10:00~17:00

3月						
日	月	火	水	木	金	土
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

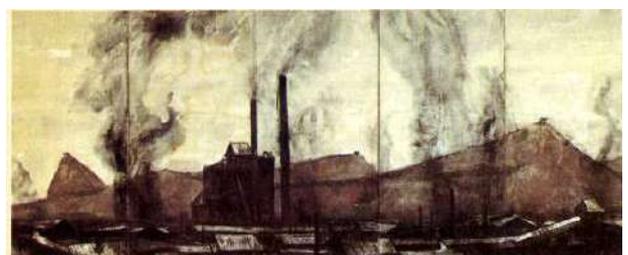
は休館日

4月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29

見附市図書館だより **万華鏡 第2号**

(ブラウジングコーナー)

平成18年3月17日発行
 編集・発行 見附市図書館
 住所 見附市学校町1-3-43
 電話 62-3759
 F A X 62-3740
<http://www.lib.mitsuke.niigata.jp/>



横山操『夕張炭鉱』(1958年) 見附市指定文化財